

研究計画概要

助成年度・種別	2020年度 若手研究助成
研究者	星 あづさ
所 属	法務省矯正局名古屋刑務所
研究テーマ	性犯罪者における女性への攻撃性および社会的情報処理について ～愛着スタイルとの関連から～
研究計画概要	<p>2017 年, 刑法の一部改正にて性犯罪の一部厳罰化が実行されるなど, 社会では性犯罪に関心が高まっている。海外を中心とする先行研究では, 性犯罪者は女性への攻撃性が高く, 女性にまつわる認知のゆがみが大きいと言われている。この背景には, 幼少期からの母子関係に係る愛着形成の問題が, 健全な女性像の構築の失敗に繋がっているとの解釈がある。この点について, 筆者は, 刑務所での性犯罪者治療の臨床実践をもとに事例研究を行ってきたが, はたして, 実証的研究でもいえるのであろうか。そこで, 本研究では, 女性にまつわる攻撃性や認知(情報処理過程)のゆがみについて, 愛着スタイルとの関連から実証的に検討することを目的とする。「ゆりかごから墓場まで」といわれ, その人の生涯にわたってさまざまな影響を与える愛着スタイルとの関連から分析することは, 性犯罪者の抱える問題性への理解を深め, 彼らが再犯に至らないための治療のヒントにつながると思われる。それは, これ以上, 被害者を生まない, ひいては社会全体の安全に資する大きな一歩に貢献できるものであると考える。</p>
選考委員からのコメント	<p>本研究のテーマは、「性犯罪者における女性への攻撃性および社会的情報処理について—愛着スタイルとの関連から」である。わが国の性犯罪者の問題について、「愛着」に注目して実証しようとする研究である。本研究は、既に着手している量的研究と質的研究の「差」をヒントに「日本型」性犯罪者の解明を目指すといった意欲的なものである。豊富な臨床経験に基づいた実証研究に期待したい。</p>